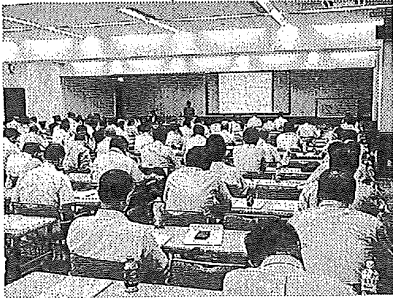


PFI、PMの 動向など紹介

建コン協、福岡市で
マネジメントセミナー開催

建設コンサルタンツ協会（建コン協）と同協会九州支部は6日、福岡市中央区の天神ビルで18年度のマネジメントセミナーを開いた。会員企業などから約200人が参加。PPP（官民連携）やPFI、CM（コストラクション・マネジメント）方式などの講演に耳を傾けた。写真。



「建設コンサルタンツとマネジメント」と題し講演した同協会マネジメントシステム委員会の水野高志委

員長は政府が6月に公表した骨太方針2018の原案などを説明し、PFIや地方創生、国土強靱（きょうじん）化などの分野でコンサルタントが活躍できると示唆。「インフラは経済成長を支えるエンジン。今あるインフラをいかに活用

し、維持管理していくかということがわれわれの業界に求められている」などと話した。
引き続きPFI、PM、環境配慮、システム改善、品質向上の各専門委員会のメンバーが各分野の動向や事例を紹介した。